



ファウエム・ヴィルトゥオーソ・シリーズ III オータム・コンサート

2015.11.10 [火] 兵庫県立芸術文化センター
18:00 開場 18:30 開演 入場料 ¥3,000 阪急西宮北口駅 南改札口すぐ 神戸女学院小ホール



1. 森本 まどか (ソプラノ)



2. 中須賀 和子 (ソプラノ)



3. 北村 知子 (ソプラノ)



4. 西脇 小百合 (ピアノ)



5. 板井 美知 (ソプラノ)



6. 岡田 光樹 (ヴァイオリン)



7. 高橋 昌子 (ソプラノ)



8. 浅井 順子 (ソプラノ)



9. 梅村 恵子 (ソプラノ)



10. 臼井 真奈 (チェンバロ)



11. 宮田 知絵 (ソプラノ)



12. 田中 純 (バリトン)



13. 安藝 榮子 (ソプラノ)



14. 林 裕美子 (ソプラノ)

出演者

1. 森本 まどか (ソプラノ)
大中 恩 / しぐれに寄る抒情
小林 秀雄 / 愛のささやき
2. 中須賀 和子 (ソプラノ)
O. レスビギ / 昔の歌に寄せて
3. 北村 知子 (ソプラノ)
石術 真礼生 / きつね
山田 耕筈 / 樹立にだち
4. 西脇 小百合 (ピアノ)
C. ドビュッシー / 喜びの島

5. 板井 美知 (ソプラノ)
松下 行馬 / 鳥神楽III
6. 岡田 光樹 (ヴァイオリン)
A. ベリト / ヴァイオリンとピアノのための
<ブラドレス>
7. 高橋 昌子 (ソプラノ)
N. ローレム / ある朝早くいつまでもお前を愛す
アレリヤ

8. 浅井 順子 (ソプラノ)
岩坂 富美子 / 万葉集より
天(あめ)の火
9. 梅村 恵子 (ソプラノ)
G. ヴェルディ / 歌劇「椿姫」より
ああ、そはかの人か
～花から花へ～
10. 臼井 真奈 (チェンバロ)
J. デュプリ / クラフサン曲集第3巻より
シャコンヌ
11. 宮田 知絵 (ソプラノ)
中田 喜直 / 髪
G. プッチーニ / 歌劇「トゥーランドット」より
お聞き下さい

12. 田中 純 (バリトン)
大中 恩 / 歌曲集「ユダ 哀しい裏切」より
嫉妬、罪人、ひかり
13. 安藝 榮子 (ソプラノ)
團伊玖磨 / 歌劇「夕鶴」より
つづの別れさようなら
14. 林 裕美子 (ソプラノ)
J. ニンクルメル / カステイロ地方の子守歌、
鳥の歌、
ドビュッシーを讃えて、
エル・ヴィート

伴奏者

- 中村 展子 (ピアノ)
中須賀 紗織 (ピアノ)
猪瀬 千裕 (ピアノ)
細川 恵美子 (ピアノ)
榎本 玲奈 (ピアノ)
岩坂 富美子 (ピアノ・作曲)
井伊 亮子 (能管・篠笛)
麻植 美弥子 (十七絃)
大山 宮和瑚 (ピアノ)
萩原 吉樹 (ピアノ)
片桐 えみ (ピアノ)
谷口 敦子 (ピアノ)

主催・お問い合わせ：ファウエム・ミュージック・コーポレーション tel:0745-31-0357 企画：エグゼクティブ・プロデューサー 岡田 多美子

後援：財団法人 西宮市文化振興財団 / 岡山大学大学院教育学研究科 / エリザベト音楽大学 / 京都女子大学音楽研究科 / 東京藝術大学(同声会) / 大阪音楽大学(幸楽会)
東京国際芸術協会 / 沙羅の木会(相愛大学音楽学部同窓会) / 西宮音楽協会 / 京都音楽家クラブ

オータム・コンサート

ファウエム・ヴィルトゥオーソ・シリーズⅢ



森本 まどか (ソプラノ) Madoka Morimoto, Sop.

大阪音楽大学音楽学部声楽学科卒業。朝日推薦演奏会をはじめ、マタイ受難曲、モテット等をモーツァルト室内管弦楽団、テレマン室内管弦楽団、ムジカ・イストロポリターナ管弦楽団と協演。イタリアのベスカラ、フィレンツェにても演奏会に出演。「こうもり」アデーレ役でデビュー。その後「メリー・ウイドウ」ハンナ、「カルメン」ミカエラ、「マリツァ伯爵夫人」マリツァ役で出演。第28回香川音楽コンクール声楽部門第3位、日本歌曲部門第2位。日本歌曲全集第8集・平井康三郎「石井歌」CDリリース。現在、岡田晴美氏に師事。関西歌曲研究会会員、関西歌劇団正団員、日本演奏連盟会員。



浅井 順子 (ソプラノ) Noriko Asai, Sop.

神戸女学院大学音楽部にて声楽を学び同大学卒業、及び研修生修了。大阪音楽大学にて合唱指揮を学び同大学専攻科修了。'89年飯塚新人音楽コンクールにてグランプリ。'93年バルマド・オーロ(伊)国際室内音楽コンクールにて第2位(1位なし)および特別賞、青山音楽賞、京都芸術祭賞などの栄誉を受けている。歌劇で「蝶々夫人」「椿姫」「シンデレラ」など多くの主役に、コンサートでは「メサイア」「第九」他のソリスト、など舞台上に放送にも活躍する。CD「浅井順子・春を歌い愛を歌う」の他、「日本歌曲集」にも収録。一方、京都市立堀川音楽高校などで後進の指導にあたる他、個人や合唱団でのヴォイス・トレーナー、コンクールの審査や講習会に招かれたりしている。合唱団LABO指揮者、関西二期会会員ソプラノ歌手。



中須賀 和子 (ソプラノ) Kazuko Nakasuka, Sop.

神戸大学教育学部初等教育科(音楽専修)卒業。大阪教育大学大学院修士課程修了。日本クラシック音楽コンクール西日本本選会にて奨励賞受賞、同全国大会入選。全日本ソリストコンテスト入選。川西市民オペラ(現みつなかオペラ)「魔笛」ターチ「カルメン」メルセデス「ベンゼルとグレート」ゲルトの他、創作オペラや第九のソリスト等、多くのコンサートに出演している。2000年にはBruno Pelagatti氏をゲストに迎え、尾市雅子氏と川西市文化財団主催によるソリストコンサートを開催。これを機に同氏とソプラノデュオ「アンサンブル・フロレンス」を結成し、各地でコンサートを開催。また、2006年から2013年にかけて4回のソロリサイタルを開催。2013年にはドイツRansbach-Baumbach市においてJapanisch-deutsches OHOROKONZERTに出演。これまで小島幸、市来崎義子、木本治子、Bruno Pelagatti、佐藤康子、関定子の各氏に師事。川西音楽家協会役員。



梅村 憲子 (ソプラノ) Noriko Umemura, Sop.

東京藝術大学卒業後、独Stuttgart音大大学院へ留学。ドイツリートとK.リヒターに、発声もB.アーベルとフスラーの直弟子であるT.リンデンバウムに学ぶ。在独中各地でリートの演奏会や合唱団のソロ、オペラ・ライブラリの上演などを行う。藝大在学中よりパッパ・カンタータクラブ、黎明期のBCなどに所属し、小林道夫、鈴木幸明の両氏にバロック音楽の薫陶を受ける。東京、大阪、神戸、小津等で11回のリサイタル。オペラでは「夜の女王」(魔笛)、「妖精の女王」(サント・ニコラ)、メッテ「電話」など、現代音楽では「マリアの生涯」(ヒュンデット)など幅広い分野で活躍。邦人作品においては「夕鶴」の上演は7回を数え、レコード芸術誌「山田耕筰の演奏について」のなかで「女声らしく、情の通った演奏」と評された。第九、メサイア、カンタータ等のソロも多く手掛ける。現在、東京二期会会員、日本発声学会会員、福井大学教育地域科学部准教授。



北村 知子 (ソプラノ) Tomoko Kitamura, Sop.

相愛大学音楽学部声楽専攻卒業。第3回関西クラシック音楽コンクール声楽部門・大阪若少年会館館長賞、第10回フルトワール国際音楽コンクール声楽部門最高位、などを受賞。2011年CD「日本歌曲第Ⅷ集」では中田嘉章「こどものための8つのおと」全曲、「椰子の実」全曲、2015年CD「日本歌曲第Ⅹ集」では市川都志恵「四つ子の抒情歌」全曲、小山清茂「三つの子の守歌」など5曲を収録。東川千寿子氏編曲による合唱曲「車本筋」初演(車本コーロがなかった)のソリスト。その他様々な場所でのソロ活動を行っている。故木川田園、岡田孝の各氏に師事。現在、東京国際芸術協会会員、「ソリスト・エンター」ソプラノ歌手。



臼井 真奈 (チェンバロ) Mana Usui, Cemb.

国立音楽大学、フランクフルト音楽大学オルガン科卒業。オルガニスト・ディプロマを取得。オルガンをE.クランプ、M.ラドスレク、A.イザールの各氏に、ピアノをマイヤー＝ヘルマン、チェンバロ、通奏低音をG.ホルマンの各氏に師事。ドイツを拠点にバロックから現代までの幅広いレパートリーを持つコンサートオルガニスト、チェンバリストとして活躍。ヨーロッパ各国の国際音楽祭でのリサイタル、オーケストラや合唱団との共演など多彩な活動を展開。独・ゲルリンゲン市ベーター教会「太陽のオルガン」を、11年と13年には南仏アンブール大聖堂の歴史的オルガンを、修復後、日本人オルガニストとして初めて招待され演奏、好評を得た。CD「こどものためのオルガンリサイタル」「パッパ・オルガン曲集」また「光と陰の対照」(FMC-5075)は「レコード芸術」誌上で極めて高い評価を受けている。現在ドイツ・グレーベンシュタイン市教会オルガニスト。



西脇 小百合 (ピアノ) Sayuri Nishiwaki, Pf.

京都市立京都堀川音楽高校を経て東京藝術大学音楽学部ピアノ専攻卒業。その後バリエーション・ソリストとして研鑽を積み、第43回全日本学生音楽コンクール大阪大会中学校の部第1位、91年京都ピアノコンクール第1位、95年秋田大曲内楽・音楽祭室内楽部門入賞。99年フランス音楽コンクール第1位、併せて種別賞受賞。国内外でフランス音楽を中心にソロリサイタルやコンサートを開催し、ソロ・室内楽・伴奏・録音・チェンバロなどの分野で幅広く活動している。また講習会等の公式伴奏者も務め、録音に携わったCDは多数発売されている。これまでにピアノを丸山博子、高良芳枝、クラウス・シルバ、ジゼル・メヌムニエ、クリスティアン・イヴァルディ、浜口奈々、チェンバロを大塚直哉の各氏に師事。京都市立芸術大学音楽学部音楽教育研究会講師。



宮田 知絵 (ソプラノ) Chie Miyata, Sop.

大阪音楽大学声楽科卒業。同大学院修了。童謡・唱歌/日本歌曲/独リート/オペラ/アリア。古楽から現代作品と、あらゆるジャンルを歌い分ける的確な発声技巧、透明感と色彩感あふれる声で、繊細に言葉と感情を伝達し出す演奏は、聴者から高い評価を受け、エルビス国際芸術連盟声楽コンクール声楽部門第1位、ノヴァ・ヴェネチア国際音楽コンクール声楽部門第1位(最優秀アーティスト賞)、全国童謡歌謡コンクール近畿ブロック第1位、同全国グランプリ第2位、外務省後援の演奏会成果に対し名古屋市長賞、その他を受ける。リサイタルをはじめ、近畿各地はもとより東京・名古屋・東北の各地に、またNHK-FM放送などでも幅広く活躍。CD「日本歌曲集第Ⅲ集」第Ⅷ集「中田嘉章I」にて収録。演奏のみならず、日本の名歌を解説した著書「故郷(ふるさと)」など、学術研究や表現研究、教育研究にも成果を残している。帝塚山大学 現代生活学部 准教授。



板井 美知 (ソプラノ) Michi Itai, Sop.

国立音楽大学声楽科卒業。東原美智子・田島好一(故)引田りえ子・藤原道子の各氏に師事。伊トリノトリステにて、E.カッザル、M.ランティエリの両氏に師事し、テートロ・イストラッドに出演。仏・ニースにおいてニース国際音楽アカデミーに参加。2009年、2014年にソロリサイタル開催。2013年ミラ「カーザ・ディ・ヴェルディ」にて日伊親善コンサートに出演。第14回ノヴァ・ヴェネチア国際音楽コンクール、第4回万里の長城杯音楽コンクールにて第3位、第1回阪神ニュー・アーティストコンテストではソプラノ・横山佳奈とのデュオでグランプリ・兵庫県知事賞並びに聴衆賞を受賞。「酒の酒づくり唄」や能を題材にした「隅田川」「羽衣」、郷土芸能「KAGURA」「神戸祭景」「鳥神楽I・II」(共に松下行馬作曲)では各地コンサートにて好評を得る。関西二期会、音楽実験劇場、神戸音楽家協会、吟楽会各会員。



田中 純 (バリトン) Jun Tanaka, Br.

東京藝術大学声楽科卒業。テトモト国立音楽大学、バダー・ボルン国立総合大学にて研鑽を積み、第二回国際ブラームスコンクール(ハンブルク)第2位(1位なし)を受賞。ドイツ各地で歌劇リサイタル、教会音楽、オペラ等の演奏活動を行い、帰国後はヴォルフガング全曲演奏に取り組み、すでに200曲以上を発表している。ドイツ歌曲、宗教曲のスペシャリストとして数多くのコンサートに出演。また、日本歌曲の初演やオペラ、ミュージカル出演も精力的に行い、オペラ「伝説」のタイトルロール出演は全国各地で数回に及ぶ。また滋賀県立音楽コンクール、J.S.G国際歌曲コンクール、全日本学生音楽コンクール大阪大会の審査員などを務めている。日本シェパード協会、関西二期会、日本フーコー・ヴォルフ協会、各会員。京都女子大学大学院教授。



岡田 光樹 (ヴァイオリン) Mitsuki Okada, Violin

堀川高校から東京藝術大学音楽学部に進み同大学卒業。スカラシップ・アワードを得て英国ロイヤル・アカデミー(RAM/PG)演奏家課程を修了。練馬文化センター新人オーディション弦楽部門最優秀賞、英国王立音楽院 W. Parry Prize 最高位。ならびにベートーヴェン作品の演奏に対して「特別賞」を受賞。藝大在学中からのデビュー以降、ドイツ、フランスにてソロデビュー。また東京フィル、新島日響、神奈川フィル等のコンサートマスターや首席奏者として、紀尾井シフ・フェニックス東京、東京ヴァイナルディ合奏団等に客演するほか、各地の音楽祭に出演。近年は定期的なソロリサイタルの開催や室内楽、デュオ、新作初演、各地の音楽祭への出演、国内外での演奏など多彩。CDでは3枚のソプラノ・アルバムリリース。「量かてデリケートなヴォエジー」「貴重な個性、貴重な一個の精神」と専門誌において高く評価された。現在、沖縄県立芸術大学音楽学部・同大学院 准教授。



安藝 榮子 (ソプラノ) Eiko Aki, Sop.

大阪音楽大学及び大学院修了。なにわ芸術祭新人奨励賞、日伊コンクールソプラノ大賞、ロシア音楽祭主催国際音楽コンクール声楽部門第1位、神戸選ライオンズクラブ音楽祭、神戸フーボール・フェスティバル、霧島国際音楽祭、大阪文化祭奨励賞、神戸市文化奨励賞、兵庫県芸術奨励賞、中国音楽コンクール(国内国際共に)最優秀賞各受賞。「フィガロの結婚」「こうもり」等数々のオペラに主演した的確な演技と歌唱力には定評がある。また身体を楽器にする「身体発声」を考案。各地で指導。阪神大震災後「安藝榮子と仲間たち」を主催し被災地に義援金を送り兵庫県知事より感謝状を受ける。2015年CD「母の教えたまひし歌」リリース。関西二期会、日本演奏連盟、兵庫県音楽活動推進会議、神戸芸術文化協会、神戸音楽家協会各会員、大阪音楽大学講師、中国杭州師範大学特任教授。



高橋 昌子 (ソプラノ) Masako Takahashi, Sop.

愛知県立芸術大学卒業。同大学院修了後、ヴェルディ音楽院に留学。文部科学省在外研究員として米国インディアナ州立大学で研鑽。森原賞(愛知県知事賞)、日本演奏連盟賞受賞。第21回日伊声楽コンクール第1位。同時(愛知)大賞、文部大臣賞、読売新聞社賞等を受賞。日本演奏連盟賞受賞。NHK-洋楽オーディション合格により、NHK-FM「午後のリサイタル」に出演。第43回岡山県文化奨励賞を受賞。矢部輝子、小島琢羅、R.リッチ、東敦子の諸氏に師事。津山国際音楽祭「魔笛」、岡山シフ・フェニックスホール開館記念「ワカヘ」、倉敷音楽祭「ラゴエム」「夕鶴」等に主演。ソフィア国際音楽祭「フォーレレクイエム」や「第九」等のソプラノ・ソロのほか、全国二期会サマソットコンサート出演。インディアナ大学でゲストリサイタル、名古屋、岡山にてソロリサイタル開催など幅広く活動している。現在、中国二期会理事長、神戸波の会会員、岡山大学大学院教授。



林 裕美子 (ソプラノ) Yumiko Hayashi, Sop.

武蔵野音楽大学声楽科卒業。バリエーション・ソリストとして研鑽を積み、第1回国際ブラームスコンクール(ハンブルク)第2位(1位なし)を受賞。ドイツ各地で歌劇リサイタル、教会音楽、オペラ等の演奏活動を行い、帰国後はヴォルフガング全曲演奏に取り組み、すでに200曲以上を発表している。ドイツ歌曲、宗教曲のスペシャリストとして数多くのコンサートに出演。また、日本歌曲の初演やオペラ、ミュージカル出演も精力的に行い、オペラ「伝説」のタイトルロール出演は全国各地で数回に及ぶ。また滋賀県立音楽コンクール、J.S.G国際歌曲コンクール、全日本学生音楽コンクール大阪大会の審査員などを務めている。日本シェパード協会、関西二期会、日本フーコー・ヴォルフ協会、各会員。京都女子大学大学院教授。